6 本時について

(1) 本時の目標

個人の課題から選択・設定することを通して、学級の課題作りをすることができる。

【読む】

(2) 本時展開

時	学習活動	指導上の留意点(評価)
5	<p>1 前時の学習を想起する。</p> <p>3 本時のめあてを確認し、3・4・5場面を音読する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">「一つの花」を読んで、問題を作ろう。</div> <p>2 課題設定の仕方を確認する。</p>	<p>・前時を想起しやすくするために掲示をしておく。</p> <p>・個人の課題から 今はっきりわからないけどみんなで勉強したいもの 文章からすぐ答えがわかるもの 文章を手がかりにして答えを出すことができないもの に分類し、理由を書くようにする。</p>
10	<p>4 第3場面の共通課題を設定する。 なぜ、お母さんはゆみ子の泣き顔をお父さんに見せたくなかったのだろう。 なぜ、お母さんはゆみ子におにぎりを全部あげたのだろう。 なぜ、お母さんとゆみ子のほかに見送りが無いのだろう。 なぜゆみ子はおにぎりが入っているのを知っていたのだろう。</p>	<p>・自力解決をする。 ・ペア(グループ)交流をする。 ・全体交流をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分の考えがわかるように話したり、友達の考えと比較しながら進んで話し合ったりすることができる。(話すこと聞くこと) 内容を詳しく読めそうな課題を選択することができる。(読む)</p> </div>
10	<p>5 第4場面の共通課題を設定する。</p>	<p>3の場面で選択できなくても4、5場面で繰り返し経験させ、課題の作り方が習得できるようにする。</p>
10 10	<p>6 第5場面の共通課題を設定する。7 学習を振り返る。 ・課題作りの仕方でわかったことやできるようになったことを書く。</p>	